

# 龍谷法學

第 39 卷 第 4 号

- 
- 論 説 刑法における法益論のダイヴァージョン機能 キム サンギョク  
金 尚 均
- 中山間地域再生のための協働システムと社会的企業  
白石 克孝
- 画家と犯罪  
——カラヴァッジョとアルテミシアに見る犯罪の加害と被害——  
村井 敏邦
- 刑事手続における被害者参加論（三・完）  
吉村 真性
- 判例研究 宗教法人の「代表者」による占有訴権の一考察  
吉村 顕真
-

目 次

論 説

刑法における法益論のダイヴァージョン機能……………<sup>キム</sup>金 <sup>サン</sup>尚 <sup>キョウ</sup>均…………… 1 (571)

中山間地域再生のための協働システムと社会的企業……………白石 克孝……………27 (597)

画家と犯罪  
—カラヴァッジョとアルテミシアに見る犯罪の加害と被害— ……村井 敏邦……………58 (628)

刑事手続における被害者参加論 (三・完)……………吉村 真性……………75 (645)

判 例 研 究

宗教法人の「代表者」による占有訴権の一考察……………吉村 顕真……………218 (788)

法学会記事……………232 (802)

## 法学会記事

### 第7回 法学会研究会

#### 第3回政治系コロキウム

日時 2007年1月17日(水) 午後3時～

場所 紫英館 5階会議室

講師 富野暉一郎氏(本学法学部教授)

テーマ 越境討論

「国際法・自治体条例はどこまで国家を越えられるのか」

---

### 執筆者紹介(掲載順)

金尚均 (キム サンギユン)	本学法科大学院 教授
白石克孝	本学法学部 教授
村井敏邦	本学法科大学院 教授
吉村真性	本学矯正・保護研究センター 博士研究員
	本学法学部 非常勤講師
吉村顕真	本学法学研究科 博士課程

## 龍谷法学 第 39 卷 総目次

### 論 説

Todesstrafe in Japan	ISHIZUKA Shinichi	1
Ein schlechtes Gewissen in der internationalen Gemeinschaft		
統監府設置100年と乙巳保護条約の不法性		
—1963年国連国際法委員会報告書をめぐる—	戸塚 悦朗	15
日本における改憲動向とアジアの平和	山内 敏弘	163
刑事手続における被害者参加論 (一)	吉村 真性	185
Dealing with Conflict:		
African Security Architecture and the P3 Initiative	落合 雄彦	285
戦後イギリス外交の変容と英米間の「特別な関係」		
—マクミラン政権のヨーロッパ統合政策を中心に—	橋口 豊	307
刑事手続における被害者参加論 (二)	吉村 真性	335
刑法における法益論のダイヴァージョン機能		
.....	KIM Sangyun (金 尚均)	571
中山間地域再生のための協働システムと社会的企業	白石 克孝	597
画家と犯罪		
—カラヴァッジョとアルテミシアに見る犯罪の加害と被害—	村井 敏邦	628
刑事手続における被害者参加論 (三・完)	吉村 真性	645

### 研究ノート

超高金利貸付と契約無効・不当利得返還・不法行為責任		
—東京地裁2002年・平成14年9月30日判決・再論—	川角 由和	43
Drogenstrafrecht und Rechtsgüterschutz		
.....	KIM Sangyun (金 尚均)	62
中国の環境政策における公衆参加		
—北京超高压送電線事件を中心に—	北川 秀樹・王 昱	221

### 判例研究

宗教法人の「代表者」による占有訴権の一考察	吉村 顕真	788
-----------------------	-------	-----

## 翻 訳

- ギーセン・コロキウム  
「死刑廃止をめぐる議論：ヨーロッパと日本の立場」……………石塚 伸一 ……83
- IT法における責任……………ジェラルト・シュビンドラー ……97  
(翻訳 若林三奈)
- エドアルト・ピッカー著『物権的妨害排除請求権』(6)  
Eduard Picker, Der negatorische Beseitigungsanspruch ……川角 由和 ……269
- [ギーセン・コロキウム]  
死刑をめぐる議論  
—ヨーロッパと日本の立場—……………石塚 伸一 ……392
- エドゥアルト・ピッカー 債務法改正、差別禁止(平等化)法と私的自治  
—ドイツにおける民法の変遷……………中田 邦博 ……545

## 資 料

- 意 見 書  
—公立保育所廃止をめぐる法律問題—……………田村 和之 ……119
- 法学会消息……………142
- 法学会記事……………156, 284, 568, 802
- 法学会2005年度決算報告書……………158
- 法学会会則……………160

2006年度 龍谷大学法学会役員および評議員

会 長	高橋 進	高村ゆかり	福島 至
副会長	萬井 隆令	武久 征治	藤原 弘道
評議員	赤池 一将	田中 則夫	本多 滝夫
	池田 恒男	田村 和之	村井 敏邦
	石井 幸三	辻本 勲男	元山 健
	石田 徹	土山希美枝	森 勝治
	石塚 伸一	寺田 武彦	森 英樹
	牛尾 洋也	戸塚 悦朗	森山 浩江
	大矢野 修	富野暉一郎	諸根 貞夫
	岡本 詔治	中川 孝博	山内 敏弘
	落合 雄彦	中田 邦博	萬井 隆令
	神山 啓史	永良 系二	若林 三奈
	川角 由和	名津井吉裕	脇田 滋
	川端 正久	西倉 一喜	池田 恒男
	河村 尚志	西脇 敏男	岡本 詔治
	北川 秀樹	萩屋 昌志	平野 孝
	金 尚均	橋口 豊	脇田 滋
	兒玉 寛	畠山 亮	石井 幸三
	齊藤 武	浜井 浩一	土山希美枝
	坂本 勝	孕石 孟則	平野 哲郎
	白石 克孝	平野 孝	永良 系二
	鈴木 龍也	平野 武	河村 尚志
鈴木 眞澄	平野 哲郎		
高橋 進	広原 盛明		

編集委員

庶務委員

会計委員  
監査委員

龍 谷 法 学 第39巻 第4号

2007年 3月 9日 印刷

2007年 3月15日 発行

編 集 兼  
発 行 人  
発 行 所

龍谷大学法学会会長 高橋 進  
龍谷大学法学会  
京都市伏見区深草塚本町67  
電話 (075) 645-7922

印 刷 所

株式会社 田中プリント  
京都市下京区松原通麩屋町東入  
電話 (075) 343-0006

# RYUKOKU HOGAKU

*Ryukoku Law Review*

Vol. 39, No. 4

March 2007

---

*Articles*

Diversionfunktion der Rechtsguttheorie im Strafrecht

.....Kim S. ( 1 )

Partnerships and Social Enterprises for Regeneration of Less Favored

Area in Japan .....K. Shiraishi ( 27 )

Artist and Crime

Offense and Suffering in Carravaggio & Altemicia .....T. Murai ( 58 )

Victim Participation in Criminal Process(III).....S. Yoshimura ( 75 )

*Case*

A Study of Possessory Action by “Representative” of a Religious

Corporation .....K. Yoshimura ( 218 )

---

*Published by*

**The Association of Law and Politics  
Ryukoku University  
Kyoto, Japan**